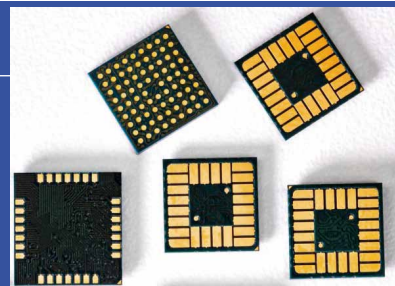




ジョイントベンチャーを起源とし、独立系OSATとしてワンストップサービスを提供

タカヤ株式会社とシャープ株式会社の合併企業として創業し、2020年に独立しました。
主に半導体製造プロセスの後工程を担うOSAT (Outsourced Semiconductor Assembly and Test) 企業です。半導体製造プロセスの後工程のほぼ全てを1社単独で対応することが可能です。
主体事業であるLSI(大規模集積回路) デバイス・モジュール製品の開発・製造の他、レーダーモジュールの設計開発・製造や産業用装置の開発・製造・販売などの事業も展開しています。



生産グループ 森上 友基さん:2023年入社(新卒) 倉敷工業高校(電気専攻)

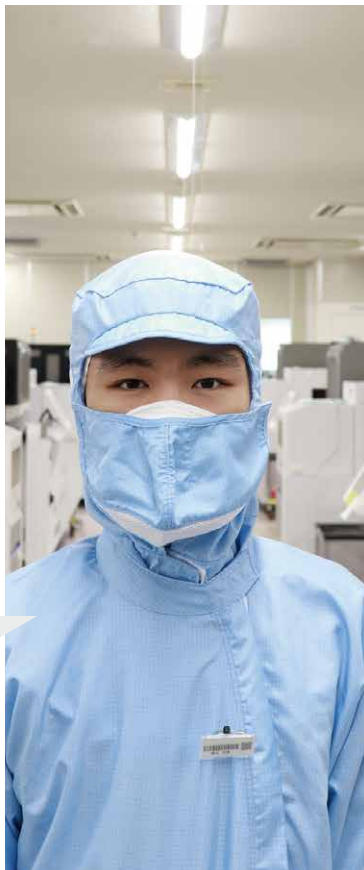
■入社後のギャップ

半導体は高性能になればなるほどサイズが小さくなるものと考えており、細かい作業に従事するのではないかと思っていましたが、細かい作業など、人の介入が失敗に繋がる場合は、完全に機械が担っているのは意外なところでした。



■入社のきっかけ

半導体に興味を持ったのがきっかけです。
高校の授業で半導体がパソコンや計算機に使われているということを知り、半導体の重要性や汎用性の高さに惹かれて興味を持ちました。製造工程に関する前知識はありませんでしたが、家族や学校の先生にも相談して、エスタカヤ電子工業に決めました。



■現在の仕事について

生産部でパワーデバイスのチップテスト工程の生産作業を10人程度のメンバーと一緒に担当しています。
将来は機械に触れる仕事をしたいと思っていたので、半導体業界に入った今、好きなことができるのはとても嬉しく思います。



会社のよいところ

当社は圧倒的に雰囲気が良いと思います!張り詰めた感じがなく、フレンドリーな職場です。入社直後は知識が無く、質問もできなかったのですが、周りが積極的に指導してくれるので、助かりました。

後輩へのメッセージ

皆さん、未来に希望や不安を感じることがあるかもしれませんが、今のうちに色々なことに挑戦してみましょう!私は今、エスタカヤ電子工業で半導体と向き合いながら常に新しい業務を学んでいます。最初は難しかったけれど、少しずつ上達していくのが楽しいです。
失敗を恐れずに挑戦し、一緒に社会に貢献していきましょう!

【採用担当者より】 当社の仕事は、入社後に学ぶことが多いので、学生時代の専攻分野は問いません。文系だからできないということはなく、文系でもチャレンジすることができる仕事です。
半導体業界に興味がある、社会貢献したい、地元貢献したいなど就職の理由は様々だと思いますが、訳隔たり無く当社に興味があり、チャレンジできる方をお待ちしています!

当社の強みは、45年の経験を持つ多種多様な半導体の組立・検査技術です。特にスマートフォンで使われるカメラモジュールや受光センサーに使われる透明モールド樹脂を使った特殊モールド技術は日本国内でも有数です。また更なる成長を目指す為、直近パワーデバイスのチップテストビジネスを開始しています。



企業情報

所在地:岡山県浅口郡里庄町里見3121-1
設立年月日:1979年8月
代表者:代表取締役社長 柚木 太志
資本金:1億円
従業員数:555名(2024年4月時点)